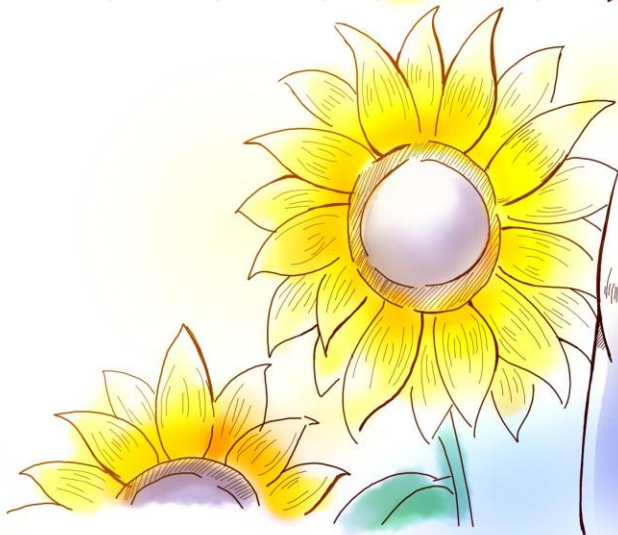


クマについて学ぼう In 妙高

～クマってどんないきもの？～

—楽しく、正しく学ぶクマのこと—

2019.09.29



【会場・日時】

会場：ハートランド妙高

(新潟県 妙高市 大字関山 6186-1)

日時：9月29日(日) 10:00～14:00 (9:00開場)

参加費：無料(要申込) 定員：40名

持ち物：野外に適した服装、飲み物、タオル等

・小学校三年生未満は保護者同伴

・小雨決行(荒天の場合は当日連絡)

【内容】

ツキノワグマの勉強会

- ・クマってどんないきもの？
- ・クマと人間の共存って？

体験学習

- ・実践！クマに会ったらどうする？
- ・クマの痕跡を探してみよう！

クマに会ったら どうする？

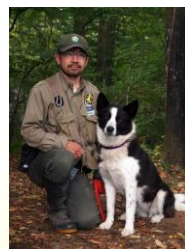
対策について 知ろう！

「山でクマに会ってしまった！」—
そんな時でも大丈夫。あなたがクマの
ことを知っていれば、安全に対処するこ
とができます。

楽しく学び、正しく覚えるクマ講座。
クマ対策の先進地・長野県より専門家
をお呼びして、訓練用クマよけスプレー
発射などの体験学習を行います。ぜひ、
親子で参加して下さい！

今年度もベアドック参戦！

講師プロフィール



特定非営利活動法人ピッキオ クマ対策チーム ベアドック担当

田中純平先生 & タマ(ベアドック)

大学院在籍中は北海道でエゾシカの個体群動態に関わる研究を行う。また、知床や釧路の国立公園でヒグマやエゾシカ保護管理にも従事。2001年から長野県軽井沢町にあるピッキオに所属し、同町のツキノワグマ対策事業を開始時から推進。2004年からはベアドッグの育成にも取り組む。長野県ツキノワグマ対策員。農林水産省野生鳥獣被害対策アドバイザー。

※本イベントは、損保ジャパン日本興亜からの寄付金を基に開催しています

主催：特定非営利法人 新潟ワイルドライフリサーチ くびき野NPOサポートセンター

共催：上越市(環境保全課) 妙高市(環境生活課) 協力：

協賛： 講演協力：浪花 彰彦(Bear Smart Japan) 山崎晃司(東京農業大学 教授)

後援：公益財団法人こしじ水と緑の会 生物多様性保全ネットワーク新潟

お問い合わせ・参加申込(無料)

は裏面へ→



Bear Symposium In Myoko

クマってどんないきもの？

【日時】 9月29日(日) 10:00~14:00(9:00開場)

【場所】 ハートランド妙高 (新潟県 妙高市 大字関山 6186-1)

参加申込書

申込締切：9月26日(木)

ふりがな
代表者氏名

年齢 歳 性別 男性 女性

住所 〒

全参加者名
(名前/年齢/性別)

電話番号

E-mail

※ご記入いただいた個人情報は、イベント開催に伴う参加者への連絡時または保険の手配等に使用します。
SAVE JAPANプロジェクト以外の目的では使用しません

特定非営利活動法人 くびき野NPOサポートセンター

FAX 025-522-6669

(電話・メールでのお申し込みも可能です)

■申込み・問合せ/特定非営利活動法人 くびき野NPOサポートセンター

TEL/025-522-6639 Mail/ info@kubikino-npo.jp